

師走です。施設内も装い新たに!



12月になり冬も本番を迎えようとしています。施設周辺の住宅地内には、ミカンやゆずといった柑橘類が実りの時期を迎えています。寒さによりあまり花々が少ない時期を、オレンジや黄色の果実が、見た目に気持ちを温かくしています。いよいよ年の瀬です。施設内も季節感のある装飾に変わりました。



ご利用者の皆さんがお若い頃には、クリスマスを楽しむという習慣はあまりなかったのではないかとと思いますが、日本が高度経済成長を迎えた頃ですから、それぞれの家庭で家族と共にクリスマスの会を行ったり、子供たちにプレゼントを用意したりと、きっと懐かしい思い出が記憶として残っていることだと思います。そんな昔懐かしいイベントを思い出していただけるよう装飾しました。



【テーブル玉入れ】

ご利用者の皆さんのレクリエーションとして行っている、『テーブル玉入れ』で笑顔があふれていました。一人



5つのお手玉を、順番にテーブル中央の籠に投げ入れる遊びですが、全てのお手玉を見事に籠に投げ入れ、満面の笑みを浮かべていました。楽しいひと時です。



